

横田基地への戦闘機の飛来について（口頭要請）

10月15日（金）から18日（月）にかけて、事前の情報提供がないまま、横田基地へ戦闘機が飛来した。基地周辺住民からは苦情や不安の声が多く寄せられている。これまでも当連絡会では、基地外に影響を及ぼす恐れのある事案について、事前の情報提供や飛行運用についての配慮等を行うよう求めてきたところであり、大変遺憾である。

については、次のとおり要請する。

- 横田飛行場における騒音規制措置を遵守すること。
- 戦闘機の飛来目的、機種、機数、離着陸時間帯等のより詳細な情報を明らかにすること。
- 周辺住民の騒音被害の軽減のため、特に、土曜日・日曜日・祝祭日については、基地周辺環境に最大限の配慮を講ずること。
- 徹底した安全対策を講ずること。
- 横田基地周辺での訓練飛行及び低空・旋回飛行を行わないこと。
- 基地外に影響を及ぼす恐れのある事案については、事前の情報提供を徹底すること。

令和3年10月20日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	清水庄平
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 武蔵村山市長 山崎泰大